

看護研究 様式 4

「糖尿病透析予防指導の現状と今後の課題」について

「2014 年 6 月 14 日～2024 年 8 月 31 日の間に、
糖尿病内分泌内科にて透析予防指導を受けた患者さんへ」

このたび、獨協医科大学日光医療センサー看護部では、糖尿病内分泌内科に通院し、糖尿病透析予防指導を受けられた患者さんの診療情報を用いた研究を実施しております。この研究を実施することにより患者さんへの新たな負担は一切ありません。

また患者さんのプライバシーの保護については法令等を遵守して研究を行います。あなたの試料・情報について、本研究への利用を望まない場合には、2024 年 11 月 30 日までに研究責任者又は分担者までご連絡をお願い致します。

1. 研究の目的 及び 意義

この研究では糖尿病内分泌内科を受診し糖尿病透析予防指導を受けた患者さんを対象としています。診療内で関り得た情報をまとめ糖尿病透析予防指導の現状と効果を明らかとし、今後の医療・看護の質の向上を目指し、糖尿病重症化予防へ繋がれることを目的としました。

この研究を行うことで、糖尿病と共に生きる方々の腎機能の維持または改善の糸口になると考えます。

獨協医科大学日光医療センター生命倫理委員会の承認（日光 24-004）と病院長の許可を得ている。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2014 年 6 月 14 日～2024 年 8 月 31 日の間に日光医療センター糖尿病内分泌内科を受診し、糖尿病透析予防指導を受けられた方を対象とし、ご参加いただく予定です。

2) 研究実施期間

本研究の実施許可日～2025 年 3 月 31 日

3) 研究方法

糖尿病透析予防指導を受けられた方の診療録から介入情報・検査データー収集し報告します。

- 4) 使用する既存の試料・情報
糖尿病透析予防指導を受けられた方の介入情報・検査データーこの研究で報告した情報は、個人が特定できないように措置して用います。
- 5) 試料・情報の保存
収集した情報はインターネットに接続していないパソコンで保管し、収集したデーターはセキュリティー機能付きの電子媒体にのみ保管します。今後、院外の学会で公表する予定です。その際にはこの研究で収集したデーターを使用します。
研究終了後、5年間保存ののち速やかにデーターを削除し、破棄します。
- 6) 研究計画書の開示
研究データーとしてまとめたものについては、お問い合わせがあれば開示しますので、問い合わせ先までご連絡ください。
- 7) 研究成果の取り扱い
研究の成果は、あなた個人が特定される表現は用いないうえで、院外の学会発表で公表します。
- 8) お問い合わせ・連絡先
この研究について質問等ございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについてご承諾いただけない場合には研究対象者とはしませんので、下記にお申し出ください。試料・情報の使用を断られても患者さんに不利益が生じることはありません。なお、研究参加申し出が、すでに解析を開始または結果公表等の後となり、当該措置を講じることが困難な場合もございます。その際には、十分ご説明させていただきます。

獨協医科大学日光医療センター看護部

研究担当者 永島 靖子（看護師）

研究分担者 大西 優子（主任看護師）手塚 早苗（主任看護師）

齋藤 ひとみ（看護師長）

鈴木 佳世子（看護副部長）

連絡先 栃木県日光市森友 145-1 獨協医科大学日光医療センター外来
0288-23-7055（平日：8時30分～16時）